

生殖技術における弱者とは誰か

商業的代理出産とツーリズム ～利用する側・される側の実態～

金沢大学医薬保健研究域医学系
環境生態医学・公衆衛生学
日比野 由利








ツーリズムとは...

- **メディカル・ツーリズム**(医療観光)は、世界の富裕層向けに、現地の観光資源と高品質の医療をセットで提供するものであり、経済振興手段として、しばしば国策として行われている。
- **生殖ツーリズム**(reproductive tourism)とは... 自国内では得られない生殖に関わる医療やケア、安い費用を求めて渡航治療をすること。“Cross border reproductive care”(CBRC)とも
- **グローバルイゼーション**、各国間での**規制格差**や**経済格差**がツーリズムを引き起こす要因となる。







生殖ツーリズムが生ずる要因

- Ferraretti et al. 2010
- ① 法律により**特定の治療が禁止**されている。
- ② 特定の社会的属性のために**治療から除外**されている。
- ③ 治療成績が低い。
- ④ 専門家や設備が不在で**特定の治療が入手**できない。
- ⑤ 特定の**治療が実験段階**で安全性が確立していない。
- ⑥ 待ち時間が長い、**治療費が高額**

先進国の規制

-  代理契約は無効。斡旋行為の禁止・処罰。
-  不妊女性以外への卵子移植は禁止。
-  一部の州で生殖のビジネス化が進む。
-  代理出産、卵子提供は法律で禁止。
-  商業的代理出産は禁止。
-  憲法で禁止。
-  ガイドラインのみ。

ホスト国の規制

-  商業的代理出産が合法で大規模・集約的に行われている。
-  医療ツーリズムを推進。
-  代理出産はガイドラインで禁止(水面下で実施)
-  代理出産は非合法(水面下で実施)
-  代理出産を規制する法律がない。
-  ロシア及び旧ソ連の国々(アルメニア、ウクライナ)で商業化。

タイ・ネットワークグループ
IVF Thailand Support Center
IVF タイラン

日本→タイ 2008～

http://www.thaiivf.com/

日本人の方の卵子提供者(egg donor)及び精子提供者募集プログラムをご用意しています。

詳しくは卵子提供者(egg donor)募集プログラムをご覧ください。または精子提供者募集プログラムをご覧ください。

2010年10月9日から10月19日まで日本での面談会を開催します。

10月9-10月13日(土)は東京の会場、10月14-10月18日は大阪の会場にて行います。マンシーマン

http://ichioshibeauty.asia/index.html

小児移植
ICHIOSHI We care about your beauty and health.

日本→インド・韓国 2008～
<http://www.medi-bridges.com/index.html>

MediBridge
 メディアブリッジ

Home 卵子提供プログラム 代理出産プログラム Q & A リンク集 お問い合わせ 精子ドナー 会社概要

MediBridge・・・メディアブリッジ・・・とは

これまでお子さんに恵まれなかった日本国内で生活するご夫婦に、
 輸入・不妊治療の選択肢をご紹介する、日本人向け卵子提供・代
 理出産のエージェンシーです。

IVFA
 International IVF Association

日本→インド・タイ
<http://www.ivfinasia.com/>

IVFAは、新しいご家族の誕生を
 安らかな気持ちで迎えられるよう
 応援いたします。

日本→マレーシア 2005～
<http://www.angel-assists.com/>

*Angel Assist
 マレーシアでの卵子提供、代理出産のサポート

Home Angel Assist (エンジェル・アシスト) は

2005年より「ロケット」などのお外国人に生まれながら日本国籍を中心とするアジアの卵細胞提供プログラム
 のお手伝いをしてきました。2009年より日本人に直接のご要望により、韓国日本人からの渡航治療サポーターの
 下、本報がサポートいたします。

日本→韓国 2010～
<http://japanivcenter.com/>

なぜ韓国での卵子提供なのか

Blyth(2010)	2010/1
2009/5	
"Surrogacy agency"	
540,000	→ 973,000
"IVF clinics"	
331,000	→ 1,200,000

利用する側における実態 (欧州)

- 渡航治療の実態はほとんどわかっていない。
- ESHRE (ヨーロッパヒト生殖会議) は、2008年より渡航治療に関する調査を開始。
- イタリアの渡航治療調査(CECOS)

1066人(2003)→生殖補助医療法(2004)→4173人(2005)

- 毎年一万人以上が渡航治療
- 渡航治療ができるのは中～高所得層(Bertolucci, 2008)
- ヨーロッパでも規制はまちまち。ベルギー、スペインなどへ。

利用する側における実態 (日本)

- 日本からの生殖ツーリズムの実態は全くわかっていない。
- 米国以外の選択肢が出現。→利用者層の拡大、生殖ツーリズムへの欲望喚起。不公平感の拡大

●代理出産
 「今日インドのガイドブックをかっけてきてみていましたが、やっぱりこわがりな私は治安が不安です」
 「でも、経済的に余裕が無いのでインドの方がだいぶと安くなるのならインドを選ぶかもしれません」
 「〇〇さんもマレーシアにも連絡されているとのこと、〇〇さんも〇〇さんもインドへ連絡されていて、たくさんエージェンシーさんに当たらないといけないですね」

●卵子提供
 “韓国での卵子提供の情報をください”
 “チエコ・またはヨーロッパでの卵子提供” “中国での卵子提供”
 “タイでの卵子提供” “アメリカ以外の卵子提供できる国”
 「不妊治療と不妊症の掲示板 子宝ネット」 (<http://www.kodakara.jp/>)

利用する側におけるリスク

- 情報が不足。仲介業者に依存。

Cf. “ご自身で行われたり、経験のない素人が行うエージェンシーが行うと、お子様を帰国させることが出来ないようなトラブルが発生いたします”
 “専門家の手により100%問題の無いようになっております”

- 自分で情報収集し、自己責任で利用。
- 成功例の喧伝、過大な成功率 (Smith et al. 2010)
- 多胎妊娠のリスク。継続性がない。医療の質が保証されない (ESHRE)

二大リスク

- 代理母による子どもの引き渡し拒否。
- 子どもを無事母国に連れて帰れるかどうか。子どもの無国籍。
- トラブルが生じた際のサポート体制がない。

利用される側における実態 (インド・タイ)

インドへのツーリズム

- 1986 IVFによる出産に初成功(Mumbai)
- 1994 インド初の代理出産 (IVF surrogacy) が行われる (Chennai)
- 2002 商業的代理出産が合法に
- 2004 医療ビザ(Medical Visas) の発給
- 2005 ARTガイドラインの発表(医学研究審議会)
- 2008 日本人依頼者の子どもが帰国できないトラブル
- 2008 生殖補助医療法案
- 2010 生殖補助医療(修正)法案

インドは商業的代理出産の中心地に

商業的代理出産の標準的プロセス(インド)

依頼者支払い金額 約 200万円*
 代理母の受け取り金額 約 40-75万円
*(US\$ 18,000~25,000)

- 出産経験があること。人工授精型の代理出産は禁止。
- 妊娠しなければ代理母への報酬はほとんどない (胚移植は3-5個)
- 専用のアパートで共同生活。
- 3か月ごとに分割で報酬を受ける (途中で流産・中絶した場合はそれ以降の報酬はない)
- 一か月3000~5000ルピー支給(医療費、交通費、生活費)
- 双子の場合は報酬が上乗せされる。減数手術も。

代理母への調査 (インド)

調査時期: 2010年3月
 場所: マハラシュトラ州



アンケート結果(インド)

	年齢	通令子供数	教育	夫の仕事と月収	自分の前職と月収	自分の子供	宗教	依頼者	目的
A	28	33W 双子	high school	空機運送者 5000Rs.	medical survey 6000Rs.	男14歳 女12歳	ヒンズー	イスラエルのゲイカップル	家を買う
B	29	36W 1人	8th grade	会社員 4400Rs.	家政婦 4400Rs.	男7歳 女12歳	ヒンズー	豪のカップル	家を買う
C	25	36W 1人	7th grade	刺繍 6000Rs.	主婦	男9歳 女2歳半	ムスリム	USAのゲイカップル	家を買う
D	25	36W 1人	7th grade	電気店 4500Rs.	主婦	男9歳 女5歳	ヒンズー	豪のカップル	家を買う
E	22	30W 1人	7th grade	電気店 8000Rs.	主婦	男3歳 女5歳	ヒンズー	豪のカップル	家を買う
F	23	産後1W 双子	high school	ガスの配達 4000Rs.	主婦	女2歳半	ヒンズー	イスラエルのゲイカップル	家を買う

生殖ツーリズムへの対処① —子どもの無国籍問題(インド)

2008.8 Yamada Manji's case (日本): 日本人男性(医師)がインド人女性に代理出産を依頼後、女兒が産まれる前に離婚したため、養子縁組できず国籍が不明になった事件。→**法案2008の提出**

離婚/死亡した場合でも依頼者の子どもとなる。[35.4]
 引き渡しが無事済むまでの間、代理母に後見人をつける。[34.19]

2009.12 German couple's case who had twins (ドイツ): ドイツでは代理出産が認められていないため、ドイツ人夫婦を依頼人とする双子がドイツに入国できないトラブルが生じた。→**修正法案2010の提出**

外国人は、次の二種類の書類を提出しなければならない。[7.34(19)]
 1. 母国で代理出産が合法であること
 2. 子どもに市民権を与えること

・子供には、インド国籍は与えられない。[7.35(8)]
 ・一か月以内に母国に連れてかえれない場合は、インド市民権を与える。[7.34(19)]

生殖ツーリズムへの対処② —子どもの親は誰か(インド)

インド: 「生殖補助技術(規制)法案と規則」(2008.9)→(2010.5)

- ・出生証明書には依頼者の名前が記載される [7.10]
- ・代理母は金銭的対価と引き換えに、子どもに対する権利を一切放棄する[34.3/34.4]
- ・親/18歳以上の子は、ドナーや代理母に関し、個人を特定しない情報(遺伝的情報)を得ることができる [7.32.3/7.36.1]
- ・依頼者は子どもの引き渡しまで代理母の健康に責任を持つ [7.34(23)]
- ・代理母が子どもの引き渡しまで子どもの健康に責任を持つ [7.34(24)]

産んだ女性が母親 → 依頼者が母親/父親

誰のための法規制か? (インド)

- ARTクリニックと精子バンクの義務・責任を定めた(ガイドライン2005)
- 依頼者の子に対する権利を全面的に認めた(法案2008)
- 子どもが無国籍状態にならないよう二重三重の措置(法案2010)
- 子の出自に関して、遺伝情報のみアクセスできる権利が確保された(法案2008)
- 利用資格が寛容。

依頼者の権利を守り、利用の便宜を図るための
ルールづくり、法的整備

タイへのツーリズム

- タクシン政権(2001)以降、医療ツーリズムを国策として推進。
- 豊富な観光資源。
- 2001 サムジヴェート病院 JCI取得。
- 2003 医療ツーリズム五カ年計画。
- 2010.5 「生殖補助医療によって生まれた子どもの保護」法案が内閣を通過。
- 美容整形や性転換手術の技術で知られる。
- 生殖医療分野では、卵子提供、代理出産、着床前診断による性選択も可能。

法案「生殖補助医療で生まれた子どもの保護」(タイ)

- 代理母の健康維持に掛かる費用を医師会が発表する。
- 代理出産で生まれた子供の身分を、依頼者の正式な嫡子として保証する。
- 代理母は既婚者とし、代理母の夫の同意が必要。
- 依頼者が死亡した場合の子どもの監護。
- 違反した医師への罰則規定。

産んだ女性が母親



依頼者が母親/父親

商業主義を排除

職業的ドナー(タイ)

離婚して母親と子ども2人の生活の面倒をみななければならず月10,000B(1バーツ≒2.7円)が必要。代理出産を1回し、卵子提供は3回目。

代理出産の時、子どもは自然分娩したが、すぐに取り上げられ子どもの顔も見えていない。出産後、依頼者から全く連絡はない。報酬は350,000B(95万円)だった。妊娠しなければ報酬は10,000Bしかもらえない。

卵子提供の報酬は35,000B(9.5万円)で、確実に貰えるためこっちの方が割がいい。他にいい仕事があれば本当はそっちをやりたい。お金がもらえなければやらない。タンブンでやる人はいないと思う。

インターネットで顧客を探すが、最近はドナーが増えてきて、依頼が少なくなっている。生活は苦しい。

ドナー(25歳)へのインタビュー、2010.9

利用する側～される側の関係(インド)

政府 生殖ツーリズムの経済効果 2012年までに23億ドル? ∞

ガイドラインや法案の作成により、子どもと代理母の権利を保護したことに

仲介業者(A社) 費用 730万円～

《家族を持ちたいという望みは、人として当たり前の欲求です》
《代理母は犠牲と献身の気持ち》《貴重な、崇高な行為です》

IVFクリニック+仲介業者 費用 200万円

《代理出産はwin-winの取引》 (医師)

ツーリスト

ツーリズムによる救済が必要な弱者、幸福追求権

代理母:3回まで 報酬 35～70万円

《妊娠で体が辛い。子どもを渡す時のことを考えると、悲しい。でも、子どもがいない人のために子どもをあげられるのでうれしい》(インタビュー)